

一般研究発表

7月19日(土)

	会場1(3201 教室) 座長: 東原文郎 札幌大学	会場2(3202 教室) 座長: 永田 靖 広島経済大学
10:20 ~ 10:35	スポーツ頻度・派生費用の年齢・時代・世代効果の分離 山本達三(愛知学泉大学)	運動能力の評価・検定システムに関する提案 - 検定の見える化と判定能力の向上 - 今野浩子(慶應義塾大学大学院)
10:35 ~ 10:50	登山者のリスク評価と登山装備に関する研究 坂口俊哉(鹿屋体育大学)	スポーツ界の紛争解決に関する研究 奥下 諒(早稲田大学大学院)
10:50 ~ 11:05	総合型地域スポーツクラブの集客戦略に関する基礎的研究 - 既存会員のライフスタイル構造を手掛かりとして - 井澤悠樹(東海学園大学)	シティマラソンにおけるボランティアマネジメントの展望 - マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知を例に - 浦久保和哉(日本大学)

	会場1(3201 教室) 座長: 井澤悠樹 東海学園大学	会場2(3202 教室) 座長: 小笠原正志 下関市立大学
11:10 ~ 11:25	J1 降格クラブが J2 リーグに与える影響に関する研究 山本亜雅沙(早稲田大学大学院スポーツ科学研究科)	地域との協働による指定管理企業の企業ブランドの向上について - A市の株式会社Bを事例として - 斎藤和真(慶應義塾大学 SFC 研究所)
11:25 ~ 11:40	大学スポーツ関連学部における就職状況に関する研究 - 就職部を対象とした実態調査から - 相原正道(福山大学)	西洋型スポーツクラブ文化を探る - The Japan Weekly Mail に見る外国人居留地のスポーツ - 江口 潤(産業能率大学)
11:40 ~ 11:55	スポーツを活用したグローバル人材育成に関する一考察 - ピースボールアクションを事例に - 林 恒宏(大阪成蹊大学)	

	会場1(3201 教室) 座長: 坂口俊哉 鹿屋体育大学	会場2(3202 教室) 座長: 浦久保和哉 日本大学
13:30 ~ 13:45	競泳の飛び込み時にゴーグルが外れる要因究明の一考察 三原 昇(鹿屋体育大学大学院)	新公益法人会計基準における中央競技団体の収支構造の分析 吉田智彦(笹川スポーツ財団)
13:45 ~ 14:00	活動別運動・スポーツ実施を規定する社会的要因の変化 - SSF スポーツライフデータ 2000・2010 の二時点間比較 - 東原文郎(札幌大学)	Jリーグクラブの財務健全化への施策 - クラブライセンス制度の功罪 - 永田 靖(広島経済大学)
14:00 ~ 14:15	大学生競泳選手を対象とした競技者アイデンティティとパフォーマンスの関連 萩原悟一(日本経済大学)	クラブ株式上場によるサッカークラブのガバナンス - マンチェスターユナイテッド - 西崎信男(東海大学)

7月20日(日)

	会場1(3201 教室) 座長: 相原正道 福山大学	会場2(3202 教室) 座長: 西崎信男 東海大学
09:30 ~ 09:45	総合型地域スポーツクラブのミッション・ビジョン設定と会員への浸透についての事例研究 -会員の満足度調査を手がかりに- 長野史尚(九州共立大学)	イングリッシュ・プレミアリーグクラブにおけるメインスポンサーの変遷に関する研究 久保谷友哉(早稲田大学大学院)
09:45 ~ 10:00	堺ブレイザーズサポーターズクラブにおける会員特性 -会員種別の比較による事例研究- 出口順子(東海学園大学)	Jリーグの放送権料を視聴率で評価する -地域別放送権料のシミュレーション- 武藤泰明(早稲田大学)
10:00 ~ 10:15	英国プレミアリーグクラブのソーシャルメディアの多言語化 政本晶生(早稲田大学スポーツ科学研究科)	メガ・スポーツイベントを契機としたスポーツを通じた開発の現状と課題 -日本ラグビーフットボール協会の取り組みを事例として- 向山昌利(びわこ学院大学)

	会場3(3203 教室) 座長: 江口 潤 産業能率大学
09:30 ~ 09:45	スポーツ活動を通じたコミュニティづくり -ミニテニスを通じた外国人支援- 長倉富貴(山梨学院大学)
09:45 ~ 10:00	韓国でウォーキングツーリズム「徒歩旅行」の一大ブームを巻き起こした「済州オルレ」の成功要因 小笠原正志(下関市立大学)
10:00 ~ 10:15	2020年に向けての交通アクセスの整備と環境評価について 羽田野治朗((学)三幸学園)